

専門人形劇演技者育成講座

西東京市 人形劇団プークアトリエ（西武新宿線「花小金井」駅北口より徒歩10分）

全人協は2024年度も全国で講座を開催します！ その中から人形劇団プークアトリエでの講座をご紹介します！

講師／富永由美（俳優・演出家）

東京生まれ、早稲田大学文学部仏文科卒業。スウェーデンに留学。早稲田小劇場現SCOT、劇団真空鑑を経て、劇団旧真空鑑創立に参加、現在に至る。スウェーデン文化紹介に対し、スウェーデンアカデミー賞を受ける。L・ノレーン作「悪魔たち」の翻訳に対し、小田島雄志・翻訳戯曲賞（特別賞）を受ける。東京藝術大学名誉教授野口三千三氏に師事、30数年間野口体操を学び、野口体操講師を務めている。

内容 2023年度講座でも大変な好評を頂いたプログラムです。

東京藝術大学の野口三千三名誉教授が創始した野口体操を体験することにより、自分のからだと向き合い、人形遣いに支障となる無駄な力を抜くことを学びます。

日時 2024年 10月3日(木)・4日(金)

15:00～17:00（14:45開場）

※2回通しでのご参加を推奨しますが、片方だけの参加も可能です。

持ち物 動きやすい、ゆとりのある服装
（尚、床に寝る動きがある為、シートが必要な方は持参してください）
体操シューズのように底の薄い靴、足袋、木綿の靴下
（化学繊維の物は滑り易いので不向き）のいずれかをご持参ください。

「野口体操」

講師／小野寺修二（演出家、カンパニーデラシネラ主宰）

演出家。カンパニーデラシネラ主宰。日本マイム研究所にてマイムを学ぶ。
1995年～2006年、パフォーマンスシアター水と油にて活動。
その後文化庁新進芸術家海外留学制度研修員として1年間フランスに滞在。
帰国後、カンパニーデラシネラを立ち上げる。マイムの動きをベースに台詞を取り入れた独自の演出で世代を超えて注目を集めている。第3回日本ダンスフォーラム賞受賞。
第18回読売演劇大賞最優秀スタッフ賞受賞。



内容 人形遣いの演技力向上を目指す身体のワークショップです。
マイムの表現方法や相手を感じて動くことを学びます。

日時 2025年 2月22日(土)・23日(日)

14:00～17:00（13:45開場）

※2回通しでのご参加を推奨しますが、片方だけの参加も可能です。

持ち物 動きやすい服装、シューズ

「表現者としての身体の遣い」

人形劇団プーク（担当／市橋） E-mail puppet@puk.jp

※お申し込みの際は、件名を『全人協講座申込』としていただき、
本文に「参加希望の日程・お名前・ご住所・電話番号・年齢・人形劇の経験年数・（あれば）所属先」をご記載ください。

お申し込み・お問い合わせ